

# えひめ水産イノベーション地域だより

発行：公益財団法人 えひめ産業振興財団  
えひめ水産イノベーション創出地域  
TEL 089-960-1153 FAX 089-960-1105  
E-mail : sakamoto@ehime-iinet.or.jp  
http://www.ehime-iinet.or.jp/inove/

第37号 平成28年1月6日(水)発行

今年は申年。本年もよろしく。

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお祈りします。

今年は申年の“うるう年”。



近年は、お正月の風物詩である「タコ揚げ」をする広場も少なくなり、目にする機会も減りつつあります。このタコ(鰯)のことを江戸時代の初めまでは、尾を垂らして天高く舞い上がる姿から「イカ」と呼ばれて、大人の遊びだったそうです。江戸時代には人気の娯楽となり、大名行列に「イカ」が落ちる事件が続いたため、明暦元年(1665年)に幕府が「イカ揚げ」の禁止令を出したことから、江戸の庶民は「イカではありません。これはタコです。」と言い訳して興じたことから「タコ」に名前が変わったとのことです。

鰯のことを「イカ」や「タコ」と水産動物に例えるのは日本だけで、世界的には鳥や「蝶」や「蟬」などの昆虫に例える国が多いようです。

ところで、平成23年7月、本物の「イカ」が実際に空中を飛ぶ様子を北海道大学の練習船“おしよろ丸”が世界で初めて確認しました。興味のある方はネットで「北海道大学 イカは空を飛ぶ」で検索してみてください。



飛んでいるイカの大群

今年、地域支援戦略プログラムは5ヶ年事業の最終年度を迎えます。「えひめ水産イノベーション事業」の総仕上げに向けて、イカのように飛躍の年にしたいと思います。「宇和海の水産の活性化」のために、引き続き、皆様方のご支援、ご協力をいただきながら推進して参りますのでよろしくお祈りします。

## 人材育成講座について

宇和海の水産の6次産業化を担う人材の育成を目指した《水産イノベーションスキル修得講座》の第8回の講座が12月5日(土)に宇和島市(愛媛大学宇和島エクステンション)で開催されました。今回の講師は、松山大学経営学部 東淵則之教授と愛媛大学南予水産研究センター 若林良和教授で、東淵教授からは「起業から企業へ」と題し、企業や新規事業に取り組む際のフレームワーク、新たな価値を生むビジネスアイデアやモデルの創出、水産イノベーションを生む起業の事例等について、若林教授からは「ぎょしょく教育をもとにした地域活性化の可能性」と題し、同教授が開発した「ぎょしょく教育モデル」の実践状況、愛南町における活動と地域社会との関わりや「日本カツオ学会」による地域資源としてのカツオの位置付け等についての講義がありました。

く教育をもとにした地域活性化の可能性」と題し、同教授が開発した「ぎょしょく教育モデル」の実践状況、愛南町における活動と地域社会との関わりや「日本カツオ学会」による地域資源としてのカツオの位置付け等についての講義がありました。



第8回の講座の様子



## 人材育成公開セミナーの開催

今年度から愛媛大学では《水産イノベーションスキル修得講座》の新たな取り組みとして、「えひめ水産イノベーション人材育成公開セミナー」を年3回開催しており、3回目のセミナーが1月15日(水)に愛南町御荘文化センター(愛南町御荘平城3063-1)において開催されます。

セミナーは、宇和海地域の漁業者や水産関係者を対象に水産物の流通、販売等の出口戦略に関する意識の醸成を図るため、下関市にある水産大学校 三木奈津子教授を講師に迎えて「漁業就業構造の縮小と今後の魚食・水産物流通」と題して、漁業就業者が減少する社会構造の変化するなかで今後の水産物の消費と流通について、女性の視点から講演をしていただきます。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。チラシ・申込書は、「えひめ水産イノベーション」のホームページのお知らせに掲載しております。『えひめ水産イノベ』で検索できます。よろしく

アドレスは

<http://www.ehime-iinet.or.jp/inove/>

**第3回 えひめ水産イノベーション人材育成公開セミナー**

**【日時】** 2016年1月15日(金) 13:30~15:30 (受付13:00~)

**【テーマ】** 漁業就業構造の縮小と今後の魚食・水産物流通

現在、水産物消費量が減少するとともに、漁業就業者数及び漁業生産量も減少している。その背景にある高齢化や少子高齢化、育職化などの社会構造の変化のなかで、今後、国産水産物以外の外国産水産物の競争に生き残れるのだろうか。本講演では、これまで専攻での水産物の消費・流通を生みだしてきた女性の視点から、水産物の消費と流通についてみていく。

**【講師】** 三木 奈津子 氏 (独立行政法人水産大学校 水産流通経済学科 教授)

1963年8月 静岡県浜松市生まれ  
1989年2月 筑波大学第二学群農林学系卒業  
1992年3月 筑波大学大学院農林科学研究科修士課程修了(学術修士)  
1991年4月 全国漁業協同組合連合会総務部職員  
1998年2月 北海道大学大学院水産学研究科博士課程修了(博士・水産学)  
2005年4月 水産経営技術研究所研究員を経て、水産大学校に専攻教授  
2011年4月 水産大学校水産流通経済学専攻教授  
【専門分野】 水産経済学  
【研究テーマ】 漁業就業構造の変化  
・水産業・漁村・漁家における女性の役割  
・国産水産物を活用できる水産物流通・販売 など

**【会場】** 愛南町御荘文化センター2F大講堂  
(愛南町御荘御荘平城3063番地1 愛南町御荘御荘文化センター)

**【定員】** 50名(参加費無料)

主催：愛媛大学 社会連携推進機構  
南予水産研究センター  
共催：えひめ水産イノベーション創出推進協議会  
学紀協水産流通経済学協議会  
後援：愛南町

公開セミナーに関するお問い合わせ

愛媛大学 社会連携推進機構 南予水産研究センター 公益財団法人 えひめ産業振興財団  
えひめ水産イノベーションスキル修得講座 えひめ水産イノベーション創出推進協議会  
TEL: 089-927-8517 (直通) 担当：林 TEL: 089-960-1154 (直通) 担当：亀島